

広報広聴常任委員会会議録

日 時 令和元年 11 月 29 日（金曜日）10 時 00 分 ～ 11 時 35 分
場 所 議員控室
出席者 阿部委員長、金木副委員長、小寺委員、舟見委員、工藤委員、森 議長
オブザーバー 磯野議員、平山議員、船本議員、逢坂議員
事務局 豊島事務局長、杉野係長

阿部委員長

おはようございます。

時間となりましたので、広報広聴常任委員会を開催いたします。

本日の議題は、1 つ目が町民との意見交換会について、2 つ目がその他となっております。

それでは座って進めさせていただきます。

1 町民との意見交換会について

(1) 意見交換会の対象者

阿部委員長 10:00 ～ 10:01

まず1 つ目の町民との意見交換会について始めたいと思います。まず、(1) の意見交換会対象者を決めていただきたいと思います。前回の常任委員会の中で出ました案を、3 つ載せています。この3 つの中から最終的に選んでいただきたいと思いますので、質問、意見のある方は挙手にてお願いいたします。

開催する予定の時期としましては、来年の1 月末から2 月中旬頃を予定しています。まず出た案としては、小・中・高校生の保護者、2 つ目が子育て中のお母さん、3 つ目が高齢者、老人クラブとなっていました。

ー主な協議内容等（質疑）ー 10:01 ～ 10:10

金木副委員長 特段、こうだという理由も無いのですが、昨年今年と割と若い方、子育て中の方だったり現役世代の方だったりが多かったのかなという感じがするので、高齢者の方を対象にした意見交換会もいいのではないかなという気持ちはあります。

小寺委員 1 つ確認なんですけれども、2 つ目の子育て中のお母さんというのはどのくくりというのか、前回やったのは子育て世代ということで0 から6 歳児というくくりでやったと思うのですが、子育てで乳幼児から高校生まで子育てに入ると思うので、全般なのかそれとも。というのは1 番目の小・中・高校生の保護者というのは限られているので、子育て中というところを指しているのかなと思ったので、もしわかれば。

阿部委員長 子育て中のお母さんということで、就学前後限らず女性ということで。

小・中・高校生の保護者の場合は、男性も女性もという感じだったかなと思います。

小寺委員 そうすれば、あとは時期的に1月下旬から2月中旬頃とのことで足元が悪いので、その辺も考えながら、例えば、来てくださいでいいのですけれども来づらかったりだとか、みんな来にくい時期ではあるのですけれども、ちょっと考慮してあげたほうが集まりやすいんじゃないかなと。あと、例えば高齢者にしてもこちらで決めた日程に来てもらうのか、なにか総会なり集まりがあった時にこちらがお邪魔するというかたちで実施するのか、それによっても変わってくるのではないかなと思うのですけど。自分としては、どちらでもいいのか、あとは時期とかあれを考えてやるのがいいのではと思います。

阿部委員長 いま、小寺委員のほうから時期的な部分で、高齢者の方だと道路が滑るといったこともありますといった意見もありましたけれども、それについては僕も気にはしてた部分ではあります。次で終わりということではないので、また別の機会で意見交換会を開きますし、その辺、ほかに何かあれば。

工藤委員 これ、過去には高校生の保護者さんとやったことはあるのですか。

阿部委員長 それは無いです。

工藤委員 例えば、中学生、高校生ぐらいの保護者でやると、いろいろな学校に対してとか行政に対してのたくさん意見が出てくる感じがするのですけど。僕はその辺でやったほうがいいかなと思います。

阿部委員長 ほか、どうですか。舟見さん、どうですか。子育て中のお母さんという案を出していただいておりますが。

舟見委員 できればやっぱり、この子育て中のお母さんとね、育児に関してとか行政に対してどの程度意見があるのか、聞いてみたいですね。

阿部委員長 育児となってしまうと、一番最初にやった意見交換会が0歳から6歳児のお母さん方とは一度やっています。その時は、結構いろいろと意見を出していただいております。

森 議長 どれが駄目といったことは無いと思うので、確かに高齢者の部分は直接言われているかどうかは分かりませんが、私も気にはしていたのです、やっていないということで。足元の問題もありますので、やるとなったら夜がいいのかどうかという問題も出てきますし日も短いので、例えば今回は工藤委員のほうから小中高の保護者という案が出てますので、次にもうやることを決めて、時期は別にして高齢者でやると広報等で知らしめておけば、何ヶ月か待っていただけるのではないかなという気がします。それを載せないと、高齢者はいつやるの、おかしいんじゃないかともなるので。

阿部委員長 高齢者との意見交換会というのは、以前から案としては出ていましたので、高齢者で。

森 議長 言っているのは、今回は冬だし特に夜やるとなれば高齢者にとって厳しい時期ではあるので、次回は高齢者と出来るような状態にして小中高にしたらということ。必ず次は高齢者ということをお知らせしてほしいなと思いますけれども。ただ、『老人クラブ』と限定しないほうが良いとは思いますが、中味もまだ決まっています。

阿部委員長 じゃあ今回は小・中・高校生の保護者で、次回は高齢者ということでしょうか。(はい。の声)

(2) 開催テーマ

阿部委員長 10:10 ~ 10:10

次に(2)の開催テーマについて決めていただきたいと思います。今までも大きいテーマを持ってやりましたので

— 主な協議内容等 (質疑) — 10:10 ~ 10:16

小寺委員 狭いテーマにしたほうがいいのか、広いテーマにしたほうがいいのかは別としても、羽幌町での子育てだったり教育だったり、大きな題目にして、あと、質問事項というか羽幌町での福祉とか教育だとか子育て支援だとか、そういうふうにあんまり子育て支援だとか教育となるとすごく狭まってしまうので、ちょっと大きくして質問の項目を3つとか多くの課題を載せる形で。きっと来られる方とか意見したい方はたくさんいろいろあると思うのですよね。医療でもいいですし。ただ、あまり絞ってしまうとそれだけになってしまう可能性もあるなと思っていて、大きなテーマと何個かのテーマに分けるとか、基本的には何でも意見を聞かせているほうが良いとは思いますが、こっちは聞きたいことと、保護者の方が伝えたいこと言いたいことというのは、逆のことだったりすることもあるかもしれませんので、その辺を気をつけながらテーマを広くするのか狭くするのか決めたほうが良いのではないかなと思います。

阿部委員長 前回の店主のみなさんとの意見交換会の時には、開催テーマとしては羽幌町の活性化についてということをやりました。事前アンケートの中で細かく商工業の現状についてであったり、商工業の活性化のために取り組んでいること、行政・議会に期待することなどをアンケートで聞いてますので、出来れば広い、大きいテーマのほうが参加しやすいのかなとも思いますけれども、その辺どういったタイトルのものが良いのか。

金木委員 やっぱり対象者が小中高の親御さんというふうにしたわけだから、それなりのニュアンスを持たせて、例えば「羽幌町の子育て・教育について」とか。施策とかと言うと硬くなるので、子育て・教育についてぐらいにして、副題で医療の分野とか教育の施策ももちろん入るようなイメージでどうでしょうか。

- 阿部委員長 子育てというのは多分メインになってくるのかなとは思いますが、小中高と子どもたちの年齢が上がってくれば教育のほうにもお父さんお母さん方は力を入れている部分もありますので、そういった部分を聞き取るような形のテーマのほうが参加しやすいのかなと思います。細かい部分については事前アンケートなりをやりながら意見交換会の中で話を振っていただければと思いますけれども。ほかにどうでしょうか。
- 森 議長 確認なんですけれども、これでいいと思うのですが必ずその他にはその他で羽幌町全般で何か言いたいことはありませんかとアンケートには書いてありましたし、テーマはこれでいいと思うのですがその他羽幌町全般についてご意見伺いますとか、アンケートがみんなに渡るわけではないので。そういうものを付け加えたほうが、多分、参加する側ももうちょっと幅広く、教育だけだったらちょっと参加しなくてもいいかなと思っても、言いたいことも幅広く各世代であると思うので、副題では無いですけれども。いままでずっとそうやってやってきているような気はしますが。
- 阿部委員長 テーマとしては「羽幌町の子育て・教育について」として、その下にでも、その他羽幌町全般についてお聞かせくださいとしていいですか。
(いいです。の声) それでは(2)の開催テーマについては「羽幌町の子育て・教育について」で、サブタイトルで「羽幌町全般について意見をお聞かせください。」としてよろしいですか。(はい。の声)

(3) 開催日時・場所

阿部委員長 10:16 ~ 10:17

次、(3)の開催日時・場所についてなんですけど、まずこれは会場をどこにするかというのが出てきますので、今まで公民館で開催してきました。その空き状況等を調べなければならぬので、一旦休憩して調べてもらってもよろしいですかね。日程的には1月末から2月中旬のどの辺に、ある程度ピンポイントで決めたほうがよいでしょうか。

暫時休憩します。

(休憩 10:17 ~ 10:32)

阿部委員長 14:11 ~ 14:11

休憩前に引き続き会議を開きます。

今、係長に確認してもらいまして、2月6・7日、13・14日が公民館の小ホールが空いているとのことでした。その中で選んで決めていきたいなと思います。PTAのほうの行事については今のところ入っていないようですが、細かいところまではわからないとのことで、一般質問等もし考えるのであれば早いうちに開催したほうがいいのかとも思えます。(2月6日。の声) いま2月6日という声がありましたけどどうですか。(はい。の声) 開催日は2月6日といたします。開始時間は夜のほうがよいとのことですので、いままで夜に開催していたのは、午後7時から9時までということですのでけれどもそれでよろしいですかね。(はい。の声) 場所は公民館の小ホールを会場とします。(はい。)

の声) ここには載って無いのですけれども、周知方法というところで皆さんで意見を出していただければと思います。

— 主な協議内容等 (質疑) — 10:34 ~ 10:37

小寺委員 学校に頼んで全家庭に配るような形がいいのではないかなと思います。PTAの役員ですとかクラスの役員に限定するよりは、議会の活動を知ってもらうという意味でも全生徒に配布して。学校長とかに配っていただけか確認して、そのような方向で周知とアンケートを。議会の様子を含めて伝えるために多くの保護者の方に配る形がいいんじゃないかなと思います。

阿部委員長 今、小寺委員のほうから学校にお願いして全保護者に配布していただけるような方法が出ました。それでよろしいですか。(はい。の声) あと、いままで青年層であったり、町外から来た方たちとの意見交換会の際には、回覧版でも周知していましたが、そちらはどうでしょうか。ある程度限定されていますから、保護者という部分で。

小寺委員 それも自分はやったほうがいいのかと思います。それは、その世帯に渡すのではなくて、他の見た方が小・中学校の保護者とするのだなど、次回は高齢者とするのだなどというものもあるので、議会の動きを知ってもらうという面では回覧したほうが良いと思います。

阿部委員長 回覧版で周知して、次回も意見交換会は考えているということに合わせて周知するというところで進めていきたいと思いますのでお願いいたします。(はい。の声)

それでは(3)の開催日時と場所ですが、令和2年2月6日開催。開始時間は、19時から21時。会場は、中央公民館小ホール。周知方法については、小・中、高校にも頼んで、全保護者に配布してもらう形で。回覧のほうにも載せていきたいなど。次回の意見交換会のほうも合わせて載せるということで決定したいと思います。

(4) 事前アンケート

阿部委員長 10:37 ~ 10:38

次に(4)の事前アンケートについて決めていきたいなと思います。

開催日が2月6日ですので、当然その前にはアンケートをやっていかなければなりませんので、そうなってくると冬休みとかも入ってきますので冬休み前にアンケートなり周知をして冬休み明け、遅くとも2月入らないうちに1月末にはという形になるのかなと思います。

— 主な協議内容等 (質疑) — 10:38 ~ 10:46

金木副委員長 回収方法は。

阿部委員長 回収方法はどうしますか。

森 議長 ファックスでしょう。

阿部委員長 そうですね。ファックス番号を載せて。それかメールか。かえって若い人だったらメールでもよいかと。

小寺委員 今、学校を通じて全家庭に配布するという事なので、もし可能であれば学校に箱を置かせてもらって、子ども経由でもいいので入れてもらうとか、それを委員が回収に行くとか。出来るかどうかわかりませんが、QRコードで入って行ってアンケートに答えて送信するなど。やっている世代なので、そういうほうが答えやすいかもしれませんね。やってみるのも面白いかなと。そっちのほうが回収率も上がるかもしれないし。

阿部委員長 回収ボックスについては、以前、子育て世代のお母さん方とやったときは、すこやか健康センターに置かせてもらってましたし、産業団体の青年部、若年層とやったときも、農協、漁協、商工会の窓口にも置かせてもらったと記憶していますし、以前作成した回収ボックスも残ってますので、学校にお願いして置いていただければいいかなという形で。ほかなにか、周知方法や回収方法にご意見があれば。

森 議長 いいのではないのでしょうか。ファックスやメールはやめたわけでは無いですよ。ファックス、メール、QRコード、回収ボックス、それだけあれば十分ではないのでしょうか。

阿部委員長 それでいいですか。回収方法について。それで、アンケートの実施期間を決めたいと思いますが。

小寺委員 3学期が始まってから1月中に。ちなみに小学校中学校は、新学期が1月14日からだったと思うので今年は早いのですよね。なので、14から31日とか。高校もちょっと遅くに始まると思うのですが、そのような感じがいいのではないのでしょうか。

阿部委員長 そうしますか。アンケートのまとめもあるのですが、もうちょっと1週間ぐらい早めるか。

森 議長 学校が始らなかつたら、生徒も来ていないので渡しようがないですよ。アンケートの締め切り早めれば、14から24日までとしては。今、冬休み明けの1月14日からアンケートをとってみてはどうかと。締め切りを事前アンケートをまとめる関係上、出来るだけ時間をいただきたいということもありますので1月24日までの10日間で、ちょっと期間が少ないのですけれども。それでよろしいですか。(はい。の声) 実施期間は1月14日から1月24日までといたします。

阿部委員長 アンケートの中身の部分をですね、①から、これには載せていないですけれども④をその他にするのか③をその他にするのか、どこかでその他を入れて、それ以外の2つか3つぐらいアンケートを決めたいと思います。開催テーマは羽幌町の子育てと教育についてということですので、1つ目が子育てについて、2つ目が教育について、3つ目がその他でいいですか。(はい。の声) 事前アンケートについて、①が羽幌町の子育てについて、②が羽幌町の教育について、③はその他でアンケートを実施したいと思います。

森 議長 回覧版はどの辺から。

小寺委員 第2か第4だから。
森 議長 アンケートを付けるわけじゃないから、あんまり早くても。
任せますよ。委員長と相談してということ。
阿部委員長 分かりました。回覧版については事務局と相談して実施したいと思いま
すので、お願いします。

(5) 司会・進行等

阿部委員長 10:46 ~ 10:46

次に(5)の司会・進行等ということで、こういった形がいいのか。

— 主な協議内容等 (質疑) — 10:46 ~ 10:47

金木副委員長 順番的に私でしょうか。前回、委員長だったので。(いいです。の声)
阿部委員長 司会のほうは金木副委員長にお願いいたします。
ここまでが町民との意見交換会についてですが、何かほかに気になるこ
ところ、特に新人の舟見さん工藤さんについては、8月に行われた町民と
の意見交換会が初めてでしたので、その中で気になったこと等があれば。
もし無ければ、(特にないです。の声) まず一つ目の町民との意見交換会
について終了したいと思います。それでは暫時休憩します。

(休憩 10:47 ~ 10:55)

阿部委員長 10:55 ~ 10:56

休憩前に引き続き会議を開きます。

先ほど、町民との意見交換会の周知方法についてですが、回覧版といった話をしまし
たけれども議会だよりの発行が1月下旬になりますので、そちらのほうで紙面に載せて
周知したいと思いますので、それでよろしいですか。(はい。の声)

2 その他

阿部委員長 10:56 ~ 10:59

それでは次、2番目のその他について協議したいと思います。

広報広聴常任委員会に絡む予算についてですけれども、これまでインターネット中継
について委員会のほうで協議してきました、資料の裏面をごらんいただきたいのですけ
れども、前任期からインターネット中継を協議していました。まず、下のほうにありま
すけれども、①が録画によるインターネット配信として一般質問から行き、順次拡大で
きるようであれば検討したいということで、平成30年10月23日に決定しています。
②のインターネット中継に係る整備方法及び平成31年度予算として要求することを平
成30年11月30日に決定していました。ここに整備手法案ということで、No. 1
から5まで掲載しておりますけれども、5についてはもう既に行っている音声配信の部

分で、広報広聴として予算要求するのかどうかといった部分も含めて提示していただきたいと思ひますし、いま事務局のほうにお願いをしまして、見積りを取ってもらってすぐ予算として申請できるのがこの中でいうとNo. 2のカメラ購入等による対応ということで、これは昨年出したのと変更ありません。広報広聴常任委員会としてインターネット中継に関してはまだまだ議論し尽くされてない部分もありますし、行政側のほうともまだ協議もできていない状況ではあります。これについては皆さんいろいろと意見を出していただきたいなと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

－主な協議内容等（質疑）－ 10:59 ～ 11:35

森 議長 ちよつと一点確認なのですけれども、次年度予算に載せるとしたら、それぞれの課、議会事務局も、12月上旬までに取りまとめて要求するのが基本ということですから、逆算すると出す出さないは今日この場で決めないともう集まる機会もありませんし、オブザーバーの方も出ていますので、そういう前提で会議を進めなきゃいけないと思ひるのですけれどもどうでしょうか。

阿部委員長 出す出さないについても今日がタイムリミットなのかなとは思ひています。

小寺委員 これも確認事項なのですけれども、今日がリミットであるということだと、この広報広聴常任委員会で決定したものがそのまま予算に行くような感じでいいでしょうか。

阿部委員長 そうなりますよね。

森 議長 前回は全員の所属する議会・行政改革特別委員会で決めたと思ひのですが、それは人数の大小ではなくて、特別委員会・常任委員会のほうで、視察もそうですけれども、その中でまとめたものを最終的に議長が判断してOKを出すというのがこれまで続けてきたことですから、今までのことと何も変わっていないのでいいと思ひますけど。ただ、人数が少ないので、休憩を入れながらほかの方の意見も聞くことはやぶさかではないと思ひるのですけれども。

小寺委員 それではまず、前期からの流れでいくと、前期も含めてですけど議会中継については前向きに取り組んでいこうというので、そこは皆さんどう考へているのか、委員会の中で確認してもらったほうがいいと思ひます。どうしてもやるべきではないという方もいるのかもしれないし、まずそこは確認が取れていないので。

阿部委員長 では金木副委員長から順に。

金木副委員長 当然行っていいと思ひるのですけれども、行っていくべきと思ひるのですけれども、たしか前回の会議で話が出たと思ひるのですけれども、後日、別室で町側の総務課と地域振興課の課長さんに来ていただいて、懇談したことがあったんですけども、その後の回答というのは。その回答から進めるのかなと思ひていたのですが。

阿部委員長 それについては、広報広聴にかかる部分で行きますと地域振興課になるのかなと思ひます。できれば11月中には委員会を開きたいんだという

話はしていたのですけれども、担当課のほうで出張等も重なり準備のほうで難しいとのことで、これについては時期をずらして行いたいといった回答はいただいています。

金木副委員長 私には予算を出すのに異論はないのですが、町側もこの1年間この件に関しては検討も何もしていなかったようなので、この時期にまた昨年と同じような内容で出したとしても同じ回答になるのではないかなどの懸念はありますが、かといって出さないのかと言われると。是非とも議会としては行いたいんだという意思表示も含めて、今年もまた予算要求するというには私は賛成したいとは思っています。

工藤委員 時代というか、こういうシステムにすることによって、若い世代も議会を見たり聞いたり傍聴に来なくても出来るので、こういう形のものはやっていったほうが良いと思います。

小寺委員 私もちょうど1年前、昨年12月の一般質問でこの件を取り上げました。前回の常任委員会でも町側との私のやりとりも出していただいたのですけれども、先ほど言った通り1年間何も進展はなく、ただ、1年前は議会とも協議をするっていうのですけれども、いつ誰が誰と協議するかというのもまったくその後の進展がなかったもので、それがこの常任委員会と話し合うのか、それとも議員個人として話し合うのか、その辺を何も回答もないまま1年過ぎてしまったんで、今日の委員会を通してもう一回一般質問しなきゃいけないのかなとも思うぐらい町側は進んでいないというのがあるので、自分としてはやっぱり早い時期で動画配信についてはやっていくという考えではあります。

阿部委員長 出したほうが良いと。

小寺委員 そうですね、出す方向で。どこまでの段階で出すかというのは決まっていないわけで、やりたいという意思を出すためにも出してですね、まだまだ町側に懸念があるのであれば、それをしっかりと予算なのか配信方法なのかセキュリティーなのか本当にその内容が1年経ってもまだ明確ではないので、その辺も含めて理由を聞くという面でも出さないと回答が出ないのではないかなと思っています。

舟見委員 僕についても推進するべきだと思っています。

阿部委員長 暫時休憩します。

(休憩 11:05 ~ 11:06)

阿部委員長 休憩前に引き続き会議を開きます。
議会全体としては、やはりインターネット中継に関する予算については申請すべきだという意見が多いかと思っています。そういった姿勢を示すというのは大事なことだと思います。常任委員会として委員長として思うのは、委員会の中でもっともっと詰めて協議する部分が出来なかったとの思いもありますし、やはり行政側と本来協議すべき部分も多くあったと思います。特に前回予算化されなかった一番の理由になっているのが動画の配信方法、これについてまったく協議出来なかった。今回上げる

予算についても前回同様、同じ内容というのは先ほど金木副委員長からもありましたけれども、厳しい部分もあるのかなとは正直思っていますが、全体の総意という部分で議会の姿勢を出すという部分でも、やはり予算を申請すべき部分もあるのかなと思いますので、その中で、昨年この予算を計上した時に、理事者側のほうに説明といった形で議会のほうから行っていたのですけれども、それについて議長どうですか。

森 議長

私は議員としていなかったもので、聞いたら町長にはあっていないということで、副町長に話をしたけれども特に議論もなく、伝えておきますというだけなので、中味については事実上していないのかなというふうに聞きました。答えになるかわかりませんが、ちょっと先に、まず委員会全員が賛成だということで、予算は議長名で出しますという結論だという前提で、気になっていたのは、前回の委員会でも出ていたように、町のほうは、議会と町が協議をしながら進めていくべきだとの趣旨の話があって、その後違うことを言っていたというのは横に置いておいていいと思うのですが、それは時間的に間に合わないのでも先ほど言いました12月上旬に出すということですから、これは出した上で、おぼろげながらも担当課が決まってきたので、基本、広報広聴常任委員会と担当委員会の中で、この限られた時間の中でもその委員会という形をとるのかは別にして、やはりじっくり話し合う機会を含めながら、予算を決定するのは1月末だと思いますので、その間にそういうことをやるというのはどうかなというふうに思っています。ただ、それがどういうふうに展開してどうなっていくかについては何とも言えないところですが、むしろ議会側からざっくばらんに行政と色々な話をしながら検討してもらおうという機会を作らないで出しっぱなしということであると、まるっきり前回と同じことになるような気がしますので、その辺はどうでしょう。皆さんの意見を聞いていただきたいと思うのですが。今、議長おっしゃられた部分に対して何かありませんか。

阿部委員長

委員会というだけではなくてということですよ。

森 議長

いや、それは何も、私のほうとしては。基本的には広報広聴常任委員会ですから、その中で決めている事だからいいのかもしれませんが、みんなの意見でもっと幅広く入れてやるということも。それはここで決めてもらえればいいですけど、私の提案としては、行政と話し合う機会を公式に。非公式じゃ駄目だと思うのですが公式に持つ。やり方については工夫して皆の話し合いの中で決めてもらえればと思います。

阿部委員長

行政との協議の場。

森 議長

まず、そこをみんなで決めてもらえれば次のステップに、じゃあ具体的にどういうのと。

阿部委員長

それは委員会だけなのか全体なのか。

森 議長

それは後の問題じゃないでしょうか。

阿部委員長

まずはそういった行政との協議の場ということなんですけれどもいいですか。(異議なし。の声)

小寺委員

協議するのはいいですけども、非公式ではないということなので、き

森 議長

ちょっとした委員会の中で調査事項として取り扱うということですよ。私が言ったのは、常任委員会の調査事項ということであれば、いろいろ今回、行政側の常任委員会を開こうという時に、結構そのことでハードルが出てくるので、調査事項というと議会側が町の担当課に関してやっ
ていることを調査するということになりますので、そういうのではなくて、むしろお互いに、議会が先行していろんな情報を持っている部分もあると思いますし、それを伝えたりまた議会の考え方をと。そういう調査事項でない形でやれる方法はないかなと。お互いに自由に意見交換なり情報交換なりを出来るようなものがないものかなと。いまから新たにまた委員会作るとかそういうことは難しいと思いますけど、そういう方法はないものかなと。調査事項とするのは難しいのですよ。事務局長ともいろいろ話をしたのですけど。

阿部委員長

一旦、暫時休憩します。

(休憩 11:12 ~ 11:26)

阿部委員長

休憩前に引き続き会議を開きます。

まずインターネット中継、それ以外の部分も含めてですけれども、行政との協議の場をまず作りたいなと思っていますので、それでよろしいですか。どんな形がいいのかまた局長のほうに相談しながら進めていきたいと思っていますので、それでよろしいですか。(はい。の声)

森 議長

今日、こうして決めること自体イレギュラーなので、非公式ですけど休憩して、今日来ている人たちに意見を。参考にしてもらったらどうかなと。

阿部委員長

暫時休憩します。

(休憩 11:26 ~ 11:34)

阿部委員長

休憩前に引き続き会議を開きます。

協議をする場を設けたいということで、それがどういった形になるかというのは、検討委員会といった形がいいのかそれともどういったものがあるのかということがありますがけれども、協議の場を設けるということでよろしいですか。

森 議長

検討委員会というところまでここで決めていかないと、一から議運で全部となると。

阿部委員長

検討委員会を設けたいということでよろしいですか。(はい。の声)

それではインターネット中継以外の予算の部分もありますので、協議していただきたいなと思います。広報広聴常任委員会、昨年までは特別委員会だったのですけれども、常任委員会になりまして常任委員会としての視察等も今後検討していただきたいなと思います。次年度研修というのは難しいかもしれませんが、これについては時間をかけて視察先等を考えていただきたいなと思いますけどどうでしょう。いいですか。(はい。)

の声) ほか何かありませんか。(ないです。の声) ないようですので、以上をもちまして広報広聴常任委員会を終了いたします。お疲れさまでした。